

受 付	
--------	--

確 認	技術管理者	決 裁	課長 課長代理 係長 主任 担当	工 事 種 別	新設 改造 増設 撤去 修繕 ()	用 途	01 一般用	水 栓 番 号	
							02 浴場用	許 可 番 号	
							03 臨時用	許可年月日	年 月 日

年 月 日

◎工事場所 交野市

氏名 _____ 氏名 _____

◎工事場所土地所有者 ◎主任技術者 免状交付番号

住所 氏名 第 号

氏名 連絡先(TEL)

年 月 日

交野市水道事業管理者様

私は、本件の給水装置工事に係る一切の権限を交野市指定給水
装置工事事業者 _____ に委任いたします。

申込者 住所 _____
(自署)

氏名 _____
(※) 自署しない場合は、記名押印して下さい

納 付 確 認 欄

既設: ϕ ()mm	給 水 負 担 金	①
新設: ϕ ()mm		
増径: ϕ ()mmから ϕ ()mm		

①×0.10	消費税等	②	
--------	------	---	--

既設: ϕ ()mm	分 担 金	③
新設: ϕ ()mm		
増径: ϕ ()mmから ϕ ()mm		

③×0.10	消費税等	④
--------	------	---

内径: ϕ ()mm以下	設計検査 手 数 料	⑤	
内径20mm以下で2栓までの増設			

内径: ϕ () mm以下 内径20mm以下で2栓までの増設	工事検査 手 数 料	⑥
---	---------------	---

メーター口径 φ 13mm・φ 20mm・φ ()mm	前受金 ⑦ 〔消費税等 込み〕	
---	-----------------------	--

①+②+③+④+⑤+⑥+⑦	合 計	
---------------	-----	--

上記金額を納付された
ことを証明する。

領 収

道路復旧

舗装道路掘削後、占用期間内に本復旧工事をいたします。
主任技術者
氏名

臨時用給水 期 限	年 月 日までに 竣工・撤去をいたします。
--------------	--------------------------

備考

建築
確認

第 号
年 月 日

様式第 3 号

[illegible]

申請図面	配水管		管種	口径	給水管	止水栓までの口径	量水器口径	
	平面図		立面図					
給水装置工事設計書								
交野市水道局								

竣 工 図 面	配水管	管種	口径	給水管	止水栓までの口径	量水器口径	
			mm			mm	
	平面図						
給水装置工事設計書							
交野市水道局							

給水装置工事自主検査報告書

交野市長 様

年 月 日

交野市指定給水装置工事事業者

給水装置工事主任技術者

住所

氏名

氏名

免状番号 号

水道法第25条の4第3項の規定により、下記の給水装置工事について、主任技術者の責任において自主検査を実施したので次のとおり報告します。

自主検査日	年 月 日	工事種別	新設・改造・増設・撤去・修繕	水栓番号	
工事場所					
工事申込者					

検 査 種 別 及 び 検 査 項 目				チェック
屋 外 検 査	水 道 メ ー タ ー	水道メーターが逆付け、偏りがなく水平に取付けられている。		
		検針、取り替えに支障がないこと。		
	直 結 伸 縮 止 水 栓	止水栓の操作に支障のないこと。		
		止水栓は逆付け及び傾きがないこと。		
	埋 設 深 さ	所定の深さが確保されていること。		
	管 延 長	竣工図面と整合すること。		
	鉄 蓋 ・ ボ ッ ク ス	傾きがなく、設置基準に適合すること。		
配 管	配 管	延長、給水用具等の位置が竣工図面と整合すること。		
		配水管の水圧に影響を及ぼすおそれのあるポンプに直接連結されていないこと。		
		配管の口径、経路、構造等が適切であること。		
		水の汚染、破壊、浸食、凍結等を防止するための適切な処置がなされていること。		
		逆流防止のための給水用具の設置、吐水口空間の確保等がなされていること。		
		クロスコネクションがなされていないこと。		
	接 合	適切な接合が行われていること。		
給 水 用 具	給 水 用 具	性能基準適合品を使用していること。		
	接 続	適切な接合が行われていること。		
機 能 検 査		通水後、各給水用具からそれぞれ放流し、メーター経由の確認及び給水用具の吐水口、動作状況などについて確認すること。		
耐 圧 試 験		1.75MPaによる水圧試験を1分間以上行い、漏水及び抜けなどないことを確認すること。		
水 質 の 確 認	残留塩素（遊離）	0.1mg/l以上あること。		
	臭 気	観察により異常でないこと。		
	味	異常でないこと。		
	色	観察により異常でないこと。		
	濁 り	観察により異常でないこと。		
受 水 槽	吐 水 口 空 間	吐水口と越流面等との位置関係の確認を行うこと。		
	構 造	給水装置工事施工基準の受水槽の構造に適合していること。		